

## 耐重塩害仕様/MSVシリーズ ユニット仕様書

部品名		耐重塩害仕様	
外板		塗装用亜鉛鉄板+塗装 ※塗装色 スタッコホワイト(マンセル4, 2Y7, 5/1, 1近似)	下塗:カチオン電着塗装 上塗:アクリル樹脂焼付塗装
底板		塗装用亜鉛鉄板+塗装 ※塗装色 スタッコホワイト(マンセル4, 2Y7, 5/1, 1近似)	下塗:カチオン電着塗装 上塗:アクリル樹脂焼付塗装
ドレンパン		ステンレス	
ドレンパン(集合部)		塗装用亜鉛鉄板+塗装 ※塗装色 スタッコホワイト(マンセル4, 2Y7, 5/1, 1近似)	下塗:カチオン電着塗装 上塗:アクリル樹脂焼付塗装
フレーム	4隅	ステンレス	
	ドレンパン受け	Al-Zn-Mg合金メッキ鋼板+塗装 ※塗装色 スタッコホワイト(マンセル4, 2Y7, 5/1, 1近似)	下塗:カチオン電着塗装 上塗:アクリル樹脂焼付塗装
水配管(フランジ含む)		ステンレス	
ファンガード		鉄線+樹脂コーティング	
ファン		プラスチック	
ファンモータ		アルミダイキャスト+防錆剤塗布	
モータベース		銅管+焼付塗装+防錆剤塗布	
熱交換器	フィン	高耐食仕様プレコートアルミ(青色)	
	配管	銅合金+防錆剤塗布	
	側板	亜鉛鉄板+防錆剤塗布	
圧縮機		銅管・銅管+焼付塗装+防錆剤塗布	
アキュムレータ、レシーバ		銅管・銅管+焼付塗装+防錆剤塗布	
プレート熱交		ステンレス	
基板	制御基板	CEM3銅張積層板+防湿剤塗布	
	INV基板	CEM3銅張積層板+防湿剤塗布	
	サージ基板	CEM3銅張積層板+防湿剤塗布	
電装品箱		塗装用亜鉛鉄板+塗装 ※塗装色 スタッコホワイト(マンセル4, 2Y7, 5/1, 1近似)	下塗:カチオン電着塗装 上塗:アクリル樹脂焼付塗装
ネジ	外側	ステンレス+亜鉛コーティング+クロメート処理+フッ素コーティング ステンレス	
	内側	ステンレス+亜鉛コーティング+クロメート処理+フッ素コーティング ステンレス 鉄鋼+亜鉛コーティング+クロメート処理 ステンレス+不動態化处理	
他(機能品、銘板)		標準機仕様と同じ	

### 記事

- 「耐重塩害仕様」は、日本冷凍空調工業会標準規格 JRA9002に基づいています。
- 左表にて 下線は、標準機仕様と異なる点を示します。
- 据付時およびメンテナンス時のご注意
  - 海水飛沫および潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。また、波しぶき等が直接かかる場所への設置は避けてください。
  - 外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるようにしてください。室外ユニットには日除け等を取付けないなど配慮してください。
  - ユニット底板内への水の滞留は、著しく腐食状態を促進させるため、底板内の水抜け性を損なわないように、傾き等に注意してください。
  - 海岸地帯への据付品については付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。
  - 据付、メンテナンス等で付いた傷は、補修してください。
  - 機器の状態を定期的に点検してください。必要に応じて再防錆処置や部品交換等を実施してください。
  - 基礎部分の排水性を確保してください。
  - アンカーボルトでユニットを固定する際、樹脂座金付きのナットを使用してください。ナット締付部の塗装がはがれると防錆効果が損なわれます。
  - 水配管は断熱施工の上、直接海塩粒子にさらされないようラッキングを行ってください。

適用機種	MSVS1181, 1181P1, 1181P2 MSVS1501, 1501P1, 1501P2 MSVS1801, 1801P2 MSVS1181C, 1181P1C, 1181P2C MSVS1501C, 1501P1C, 1501P2C MSVS1801C, 1801P2C MSVS1181F, 1181P1F, 1181P2F MSVS1501F, 1501P1F, 1501P2F MSVS1801F, 1801P2F MSVS1181CF, 1181P1CF, 1181P2CF MSVS1501CF, 1501P1CF, 1501P2CF MSVS1801CF, 1801P2CF MSVS1801P2V, 1181P2V, 1501P2V MSVS1801P2CV, 1181P2CV, 1501P2CV		
形式	MSV		
発行者	名称	耐重塩害仕様	
吉田	図番	181228 MBC000Z513	
	訂符	B	葉別 1/1